

レモン新品種イエローベルのフラボノイド特性

広島県育成品種イエローベル(登録番号第21709号)は、従来レモンにはないフラボノイドを有することが明らかになった。

●イエローベルとは

●農業技術センターで育成された品種(登録番号第21709号)
レモン品種道谷系ピラフランカと
サマーフレッシュ(ハッサクとナツミカンの交雑種)
との自然交雑により作出。

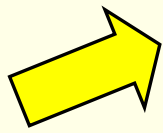
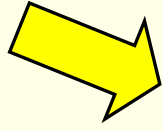
●特徴
果皮が薄い
種子が極めて少ない
酸味がマイルド



道谷系ピラフランカ(種子親)



サマーフレッシュ(花粉親)



イエローベル

●フラボノイド特性

●従来レモンには含まれないナリンギン、ネオヘスペリジンを含むことが明らかになった。

●フラボノイドは様々な機能性を持つことが報告されている。イエローベルは従来レモンにはないフラボノイドを含有するので、従来レモンにはない機能性を持つ可能性がある。

